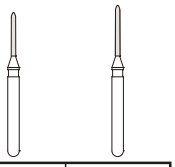
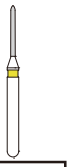
ディスキングバー



品　番	Disk0556fff	Disk0557fff
ダイヤ長(mm)	6.0	7.0
形 成 幅(mm)	0.55	0.55
全　長(mm)	20.0	21.0
最高回転数 (min⁻¹)	FGコントラで100,000回転以下	
医 院 価 格 (円/本)	800	800

(旧 TR-102fff)　(旧 TR-109fff)

包装単位：4本セット（各形態2本入り）￥3,200
各形態別に５本入、10本入／ケース



品　番	F-Disk1ff
ダイヤ長(mm)	7.0
形 成 幅(mm)	0.6
全　長(mm)	21.0
最高回転数 (min⁻¹)	FGコントラで 10万回転以下
医 院 価 格 (円/本)	800

(旧 C-051128ff)

包装単位：
５本入、10本入／ケース

＜特徴>
矯正治療におけるディスキング作業は従来メタルストリップス等を用いて行われてきたが、矯正ワイヤーを外してから作業を行う為に、時間もかかり患者にも大きな負担となった。ダイヤモンドバーを使用してのディスキングは、矯正ワイヤーを外すこと無く作業を行うことが出来、また正確な形成幅を得ることが出来るので短時間でディスキング作業を行うことが出来る。



品　番	NM-003ff
ダイヤ長(mm)	5.0
先 端 径(mm)	0.25
元　径(mm)	0.58
角　度(°)	6.0
全　長(mm)	19.0
最高回転数 (min⁻¹)	300,000
医 院 価 格 (円/本)	800

包装単位：
５本入、10本入／ケース

＜特徴＞
・先端径0.3mmの極細のバーです。隣接面の削合量を微小にコントロールしやすいテーパーとなっています。
・先端付近を使うことで歯冠形態（湾曲）を保ちながら、歯間隣接面削合(IPR)を行うことができますので、点接触を保った形成が可能です。
・ff仕上げなのでバーの寿命は長くありませんが、形成面の滑沢さについても妥協せず両者のバランスを重視した矯正治療(IPR)専用設計です。

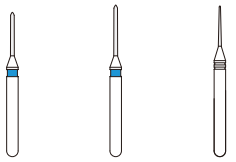
＜適応＞
・IPR、マウスピース型矯正装置の前処理、乳歯のカリエス処置など

＜最適なIPRの方法＞
・隣接面部を頬舌側方向に真っ直ぐに抜かずに、歯面を歯冠形態の湾曲に沿ってバーの先端部分で舐めるように形成をします。

かわさきノエル矯正歯科　松原　望　先生

オルソリーＩＰＲバー

発売元:ジーシーオルソリー



品　番	P050-06fff	P050-07fff	T018-06fff
ダイヤ長(mm)	6.0	7.0	5.5
形 成 幅(mm)	0.5	0.5	先端部 0.18
全　長(mm)	20.0	21.0	21.0
最高回転数 (min⁻¹)	FGコントラで100,000回転以下		300,000
医 院 価 格 (円/6本)	5,000	5,000	6,500

包装単位：各形態別に1箱6本入り



T018-06fffによる歯間隣接面削合
写真提供：しもだ矯正歯科クリニック 下田哲也先生

製品のお問い合わせ・ご注文

株式会社　ジーシー オルソリー
東京都板橋区蓮沼町76-1
TEL03-3965-1653　FAX03-3965-1657